

平成30年度 水道部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策(水道部関係分)

政策 05 都 市 基 盤	政策展開の方向性							
	市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。 駅を中心としたぎわいのある拠点を創出し、子どもから高齢者、障がいのある方までだれもが安心して過ごすことのできる計画的な市街地整備の推進や、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実によって、暮らしやすさを実感できるまちに向けた都市基盤の形成を進めます。							
	平成30年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
	05-01 市街地整備の推進							
	上下水道は、市民生活や経済活動に必要な不可欠なライフラインであることから、水道事業では、安全で良質な水道水の供給を続けるとともに、耐震化と危機管理体制の強化を進めます。下水道事業では、快適な生活環境を守るため、施設の適正な維持管理と改築・更新、耐震化を進めます。また、お客さまサービスの向上を図るため、使用水量を簡単に確認でき、漏水を早期に発見できる電子式(地上式)メータを採用します。							
	【30年度主要事業】							
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強く安全で安定した給水のため、基幹管路の耐震化と老朽配水管の布設替を実施します。 ・安全・安心で快適な生活環境を確保するため、下水道施設を改築・更新するとともに、地震対策に向けた処理場施設の耐震診断を実施します。 ・水道メータ更新の際、電子式(地上式)メータを採用します。 							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
	市街地整備に満足している市民割合(顔づくり、公園、バリアフリー化、上下水道等)		%	76.7	77.1	77.6	79.1	↗
	交通環境に満足している市民割合(道路環境、除排雪事業、公共交通)		%	57.9	60.8	64.2	65.9	↗
水道部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「水道事業中期経営計画」 基幹管路耐震化率		%	8.8	10.0	11.5	12.6	↗	
漏水率		%	4.0	3.3	4.4	2.2	→	
電子式メータ設置率		%	25.0	27.8	35.6	44.9	↗	
「下水道事業中期経営計画」 処理場、ポンプ場の耐震診断率		%	57.1	64.3	71.4	85.7	↗	

2. えべつ未来戦略(水道部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 とものつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	

3. 水道部の資源

		実 績			予 算 額	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
水道事業会計 (千円)	収益的支出 (A)	2,522,414	2,256,277	2,175,468	2,302,672	2,249,071
	資本的支出 (B)	1,001,801	1,243,846	1,232,797	1,375,964	1,509,344
	合計 (A+B)	3,524,215	3,500,123	3,408,265	3,678,636	3,758,415
下水道事業会計 (千円)	収益的支出 (A)	3,435,431	3,307,079	3,325,291	3,467,753	3,391,537
	資本的支出 (B)	2,234,229	2,433,994	2,346,335	2,576,560	2,332,818
	合計 (A+B)	5,669,660	5,741,073	5,671,626	6,044,313	5,724,355
総 額		9,193,875	9,241,196	9,079,891	9,722,949	9,482,770